

かわさき
学校だより
ホームページ
<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kawasaki/>



コミュニティ・スクール基本理念 一地域の中で、みんなで生き生きと学ぶ川崎っ子の育成一

川崎小学校 めざす学校像 ふれあいを通して人と人がつながり、学びにあふれる学校

《12月児童会目標 友達を大切にします》

NO.20 令和3年12月23日
校長 西口 昌毅

12月になって、ずいぶん冬らしくなりました。本日は2学期の終業式を行いました。12月は、11月に引き続き大きな行事等がありました。その一部を振り返ってみます。



「いらっしゃいませ〜。」かわさきふれあい収穫祭



11月28日(日)に川崎地区コミュニティーセンターで、「かわさきふれあい収穫祭」が行われました。学校からも教職員が参加し、フレンドリー農園で子どもたちが地域の方々と育てたサツマイモ、サトイモを出品しました。農芸祭に家族連れで参加した3年生の子どもたちも販売を手伝い、「いらっしゃいませ〜。」と元気な声で呼びかけてくれました。



地域の方々にたくさん買っていただくことができました。ご協力ありがとうございました。収益金は、すべて社会福祉協議会へ寄付させていただく予定です。



地域の方と料理体験 ～たんぼぼ学級～



12月1日(水)に、たんぼぼ学級の子どもたちが、サツマイモを使い、「スイートポテトケーキ」づくりと「サツマイモスティック」づくりに挑戦しました。

1学期に引き続き、地域の方に調理補助をしていただきました。その後、うちの広場で、みんなでおいしくいただきました。

栽培・収穫や調理でお世話になったみなさん、ありがとうございます。



自転車での交通事故に要注意

～「飛び出し」と「ノーヘル」、「スピードの出しすぎ」は絶対にダメです。～

今年度になって川崎小学校の子どもたちの交通事故が3件あります。どれも、自転車に乗っているの事故です。スピードの出しすぎで曲がり切れずに壁にぶつかったり、自転車で飛び出して車と衝突したりするなどの事故でした。残念なことに、ヘルメットをかぶっていなかったために頭に大けがをするケースもありました。

あらためて、自転車の正しい乗り方を川崎小学校の子ども全員ができるように指導しました。

冬休みで自転車に乗る機会が増える子どもさん多いと思いますが、今一度、自転車の乗り方も含め、絶対に交通事故にあわないように声掛けをお願いします。



6年生修学旅行 楽しかった！



ミキモト真珠島から、海女作業の実見見学

12月9日(木)10日(金)に6年生の修学旅行がありました。新型コロナウイルス感染リスクをできるだけ減らすために、今年度も伊勢志摩方面に行きました。12月に修学旅行を実施するのは初めてのことで、寒さ等を心配していましたが、幸いにも2日とも晴れて、暖かい日となりました。一人も欠席せず、全員で出発できました。(本当によかった!)昨年度5年生の時はデイ・キャンプだったので、友達と泊を伴って活動するのは初めてのことです。食事は黙食で食べたり、バスの中でもおとなしく過ごしたりなど、制約が多かったのですが、子どもたちは元気いっぱい。楽しい時間をたくさん過ごせたようです。



海女小屋「はちまんかまど」では、海女さんが焼いてくださる貝や魚料理を食べ、お話を聞きました。



伊勢神宮内宮・おかげ横丁でのお買い物。



二見旅館街のお土産屋さんへバス横づけ。



ホテルでの夕食 みんな前向きで黙食



志摩スペイン村 グループで行動中



海の博物館で、貝殻を使ってマグネット作り体験

避難訓練を実施しました。

12月3日(金)に地震を想定した避難訓練を実施しました。緊急地震速報を聞き、机の下にもぐったり、静かに速く運動場に避難したりしました。「今後30年以内に70~80%の確率で起きる。」と言われている「南海トラフ巨大地震」の話も聞き、「自分の命は自分で守る。」ことを確認しました。

また、同日、保護者対象に「引き渡しに関するメールの応答訓練」もしました。ご協力ありがとうございました。

いつ起きるかわからない巨大地震です。「児童引き渡し保護者用マニュアル」も新たに配付させていただきましたが、良く見るところに掲示するなどし、いざというときに活用できるようお願いします。



机の下に避難



急いで運動場へ



人権フォーラム

12月7日(火)に中部中学校区の人権フォーラムが川崎小学校で行われました。川崎小と野登小、井田川小の6年生代表がグループに分かれ、中部中の人権サークル部員を中心とした中学生のみなさんの進行で、障がいの有無にかかわらず誰もがくらしやすい学校や地域について考え、意見を出し合いました。今年度も地域の方に参加いただき、大人の考えも聞く貴重な体験ができました。

その後、NPO法人ピアサポートみえの杉田宏さんから助言や体験談を聞かせていただきました。「誰もが」とか「みんな」という言葉が持つ意味は、「誰一人例外なく」と言い換えられることや、合理的配慮とはどういうことか等について学びました。学んだことは各学校に持ち帰って還流します。